

ロシア語圏の4医科大学一行が陽子線医学利用研究センター及び 未来医工融合センター等を見学

国際連携推進室

2月16日(月)、「大学の世界展開力強化事業(ロシア)」の大学間交流協定の締結のため来院した、ロシア研究医科大学、ノボシビルスク研究医科大学、太平洋国立医科大学、ベラルーシ国立医科大学の学長他4大学の16名および「医療機器・サービス国際化推進事業:外国人患者受入の事業性評価に向けた実証調査事業」で来院したカザフスタン・ナザルバイエフ大学、極東連邦大学2大学の6名、計6大学から22名が本院けやき棟、陽子線医学利用研究センター及び未来医工融合研究センターを見学しました。

当日は、けやきプラザにおいて玉岡晃副病院長から挨拶後、秋山稔国際連携推進室長の進行により、本院概要説明及び本院施設見学を行いました。陽子線医学利用研究センターでは陽子線治療のメカニズムや適応例についてスライドを用いて紹介、治療や技術的なことについて活発な質疑応答が行われました。未来医工融合研究センター(CIME)では、世界的に注目の集まるロボットスーツ「HAL」を用いたリハビリテーションの臨床研究の現場を視察し、デモンストレーションでは驚きの声上がるなど、日本の医療現場における技術力の高さに驚き、質問が相次ぎました。

今後、本院とロシア医療機関との活発な医療交流が期待されます。



陽子線治療の説明を受ける参加者



CIMEで山崎センター部長から説明を受ける様子



HALのテクノロジーを体験する様子



けやきプラザで参加者と集合写真

中山恭子参議院議員，江口克彦参議院議員及び中山成彬前衆議院議員（元文部科学大臣）が「次世代がん治療（BNCT）」の開発実用化への取り組みを視察

病院総務部総務課

2月10日（火），中山恭子参議院議員，江口克彦参議院議員及び中山成彬前衆議院議員（元文部科学大臣）がつくば国際戦略総合特区の先導的プロジェクトの一つである次世代がん治療（BNCT）の研究拠点「いばらき中性子医療研究センター」を視察されました。

はじめに，櫻井英幸病院長補佐（陽子線治療センター長）から陽子線治療の特徴や治療実績及びホウ素中性子捕捉療法（BNCT）の仕組みや臨床実績等について説明がありました。引き続き，熊田博明中性子医学研究室開発室長から BNCT 治療装置の開発状況等について説明があり，各議員からは多くの質問をいただきました。その後，同センターの照射室及び BNCT 専用の新開発した直線型加速器を視察されました。

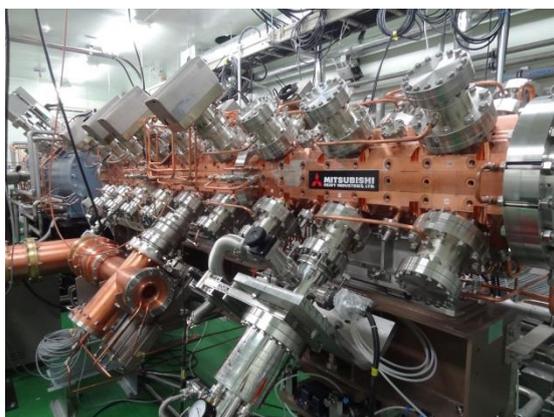
実用化に向けたさらなる研究開発の推進が期待されるところです。



概要を説明される櫻井病院長補佐



説明を受けられる右から江口議員，中山議員及び中山前議員



概要を説明される櫻井病院長補佐



直線型加速器を視察される様子

2014 年度 筑波大学 東日本大震災復興・再生支援ネットワーク 平成 26 年度第 2 回「救急・災害医療講演会」を開催

つくば災害復興緊急医療調整室（T-DREAM）

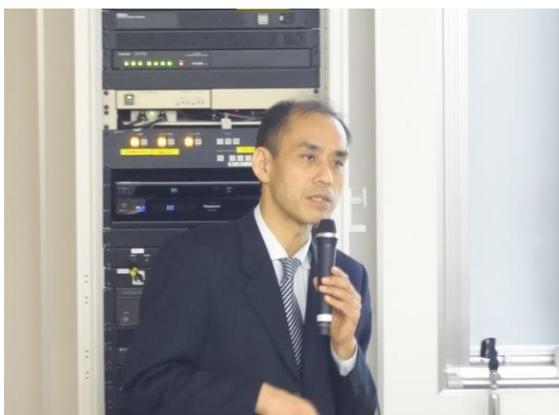
2月6日（金）18時から臨床講義室Bにおいて，本院職員，学生，消防署職員及び他医療関係者等を対象に，大阪府立急性期・総合医療センター 高度救命救急センター長の藤見 聡氏を講師にむかえ

て平成 26 年度第 2 回「救急・災害医療講演会」を開催しました。

本講演会は、大規模災害発生時の際に機能する病院の体制づくりを見直すことを目的に企画されたものです。

当日は、高橋伸二附属病院 DMAT 隊長の進行により、水谷太郎副病院長（救急・災害医療担当）からの挨拶のあと、藤見 聡高度救命救急センター長から「災害時に機能するための病院を目指して～備えるために必要なこと～」と題してご講演いただきました。

また、講演では参加者とアンサーパッドを用いた質問形式のやり取りなども行われ、学内外からの 65 名の参加者は災害拠点病院としての備えや取り組み実例に興味深そうに耳を傾けていました。本院でも災害時の備えへの取り組みが急がれるところです。



講演される藤見聡高度救命救急センター長



挨拶される水谷副病院長



講演会の様子

◎ 1 月紹介患者月別調査表

	(A) 紹介患者 数 (人)	(B) 逆紹介患 者数 (人)	(C) 救急自動車による 搬入患者数(人) (上記のうち初診患者数 をC' とし、内数で表す)	(D) 初診患者数(人) (上記のうち休日等 6 歳未満患者数を D' と し、内数で表す)	医療法上 の紹介率 (A+B+C') ÷ (B+D) (%)
1 月	1,364	1,220	258	1,774	85.4

◎ 1月院外処方せん発行枚数等

	診療 日数 (日)	発行処方せん 総枚数(枚)	うち 院外発行処方 せん枚数(枚)	院外処方せん 発行率(%)	1日平均 処方せん 枚数(枚)	1日平均院外 処方せん枚数 (枚)
1月	19	15,941	14,153	88.78	839.0	744.9

◎ 1月曜日別外来患者数

	曜日	月	火	水	木	金
1月	平均	1,769人	1,637人	1,755人	1,769人	1,549人
	最高	1,941人	1,773人	1,833人	1,917人	1,627人
	最低	1,645人	1,517人	1,643人	1,474人	1,336人

◎ 1月患者数

	入 院			外 来	
	延 数 (人)	1日平均数 (人)	病床稼働率 (%)	延 数 (人)	1日平均数 (人)
1月	20,519	700.7	87.6	32,600	1,715.8